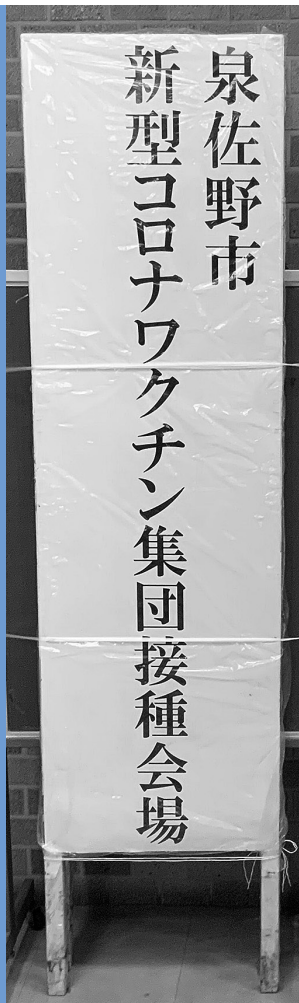




いずみさの

No.176  
2021.8.1

# 市議会だより



## New Topics

一般会計補正予算を可決  
64歳以下を対象とした  
新型コロナウイルスワクチンの  
予防接種事業など

目 次	
◆議会活動報告.....	2
◆6月定例会の結果報告.....	2~4
◆一般質問.....	5~9
◆ご案内.....	10

本会議・委員会をインターネットで配信しています。

[泉佐野市議会](#)

[検索](#)



## 議員研修会

6月7日

京都精華大学マンガ学部教授の三河 かおり氏を講師に招き、「観光資産としてのキャラクター・コンテンツを考える」をテーマに議員研修会を開催いたしました。

三河氏は、本市の日本遺産を題材にした「日根荘物語」で企画や編集などを担当され、本市文化振興においてもご協力をいただいています。

ご自身が編集に携われた「のだめカンタービレ」を例にとり、漫画、アニメ、ドラマと媒体を変えながら広く認知されていく過程をご講演いただきました。



また、登場するキャラクターが与えた影響やモデルとなった場所が聖地として認知され、まちに賑わいをもたらした事例をご紹介いただき、本市が集客力を生むためのご提案もしていただきました。

## 6月定例会議を開催

議案  
第24号

泉佐野市附属機関条例の一部を  
改正する条例制定について

可決  
全会一致

「泉佐野市空港連絡橋利用税」が令和5年3月29日で効力を失うことを受け、今後のあり方について調査審議に関する事務を行うために、泉佐野市空港連絡橋利用税検討委員会を附属機関として加える条例です。



議案  
第27号

泉佐野市立りんくう野外文化音楽堂  
条例制定について

可決  
賛成多数

令和3年10月下旬にオープンする野外文化音楽堂に関する使用料などを明記する条例案です。

本年3月より着工し、現在建設中の「りんくう野外文化音楽堂」は、日本の伝統芸能、音楽、その他芸術等の活動、及びそれらを体感する機会を提供することにより、市民交流の促進を図ることを目的とした施設です。





今回の補正予算額は歳入歳出それぞれ3億1,862万9千円を追加するもので、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための予算が中心となっています。

### 予防接種事業

新型コロナワクチン接種は、本年2月から医療従事者の接種を、4月からは65歳以上の高齢者を対象とした接種を開始し、64歳以下の接種対象者およそ57,000人の接種に向けた準備が行われています。

衛生費の内、予防接種事業は、国府からの補助金、約1億330万円に、市支出金約6,530万円を加えた予算総額約1億6,860万円を補正し、市民の皆さんにワクチン接種をより早くできるようにするための予算です。



## 議決結果一覧表

### 全会一致で可決された案件

議案番号	案 件
議案第26号	泉佐野市市税条例の一部を改正する条例制定について 令和3年度税制改正の一つとして「地方税法等の一部を改正する法律」が令和3年4月1日に施行されたことに伴い、所要の条例改正を行うものです。
議案第28号	泉佐野市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について 法改正により、バリアフリー基準適合義務が拡大されたことを受け、所要の条例改正を行うものです。
議案第29号	泉佐野市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定について デジタル化を推進するため、固定資産評価に係る「審査申出書」と「口述書」において、署名及び押印を不要とするための条例改正案です。
議案第30号	泉佐野市奨学金基金条例の一部を改正する条例制定について これまでの基金に積立金を加える一方、令和2年度に実施した泉佐野市在住の学生、生徒への「給付型奨学金」給付額1千万円を差し引き、基金総額を変更する条例改正案です。
議案第32号	人権擁護委員候補者推薦についての意見を求めることについて 人権擁護委員候補者に、中村 初美さん、目 信之さん、池内 正枝さんを推薦することに同意するものです。
議案第33号	教育委員会委員任命についての同意を求めることについて 教育委員会委員に、山下 潤一郎さん、中村 スザンナさんを任命することに同意するものです。

議案番号	案 件
議案第34号	令和3年度泉佐野市一般会計補正予算(第5号) 生活困窮者自立支援金支給事業1億5,549万円、ひとり親世帯以外の子育て世帯生活支援特別給付金事業1億70万円、中小企業等職域接種促進事業1,723万2千円などが計上されました。

議案第24号は2ページをご覧ください。

## 表決が分かれた案件

議案番号	案 件	結果
議案第25号	職員のサービスの宣誓についての条例の一部を改正する条例制定について デジタル化を推進するため、職員のサービスの宣誓の際に署名及び押印を不要とする条例改正案です。	可決
議員発議第5号	(仮称)「こども庁」設置を求める意見書の提出について	可決

議案第27号は2ページ、議案第31号は3ページをご覧ください。

## 議案の賛否 表決が分かれた案件の賛否一覧です

	公明党			チーム泉佐野創生			自由民主党			日本共産党		大阪維新の会		正道の会・泉新の会		新緑未来		
	大庭 聖一 副議長	土原 こずえ	岡田 昌司	辻中 隆	野口 新一	向江 英雄 議長	大和屋 貴彦	西野 辰也	長辻 幸治	高橋 圭子	福岡 光秋	高道 一郎	日根野谷 和人	新田 輝彦	辻野 隆成	中村 哲夫	中藤 大助	布田 拓也
議案第25号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議案第27号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議員発議第5号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×

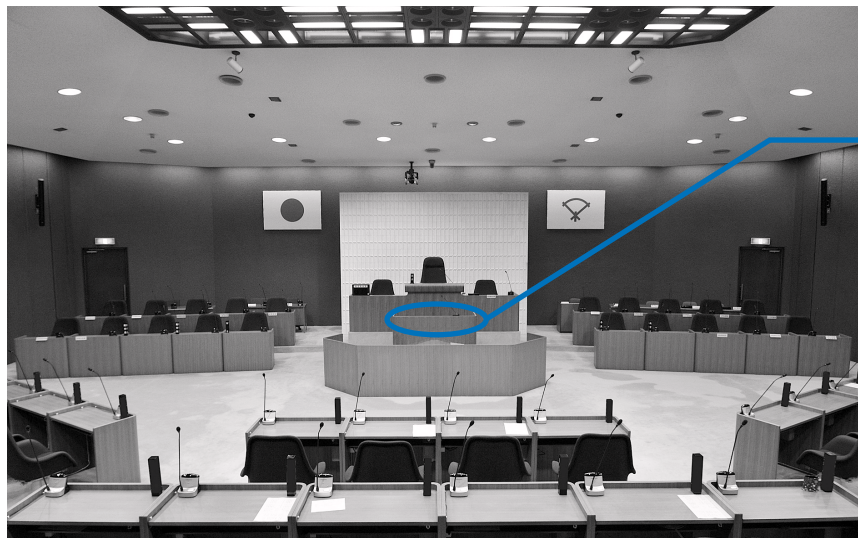
議長は賛否同数のときのみ表決し、議案の可否を決定します。 ○：賛成、×：反対





# 一般質問

議員が市の一般事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問します。泉佐野市議会では、議員一人あたりの質問時間は答弁を含めて30分で、会派を代表して行う代表質問は所属議員の人数分の時間を使うことができます。

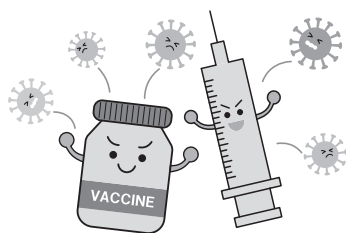


「演壇」  
この場所で質問を  
行います。



一般質問に関するページの内容は、本会議での発言を要約し、掲載しています。質問の全内容は、インターネットで泉佐野市議会ホームページの「議会中継」または、「会議録検索」（9月末日配信予定）をご覧ください。

医療関係者の確保  
について、現在、  
受注業者と調整し  
ています。個別接  
受と考えており、  
毎日実施した  
り、



**A** 高齢者で接種を希望される方については、7月末を目途に接種が終えられるよう進めています。集団接種及び個別接種に若干の空きがある状況から接種を希望される高齢者については一定数の予約が完了していると考えます。今後は64歳以下の方の接種を進め、集団接種については関西エアポートワシントンホテルで8月よりお盆等の一部の日を除き、毎日実施したいと考えており、

## ワクチン接種について

**Q** 公明党は、党内に接種対策本部を設置し、国会議員と地方議員が連携してワクチン接種を後押ししてきました。5月11日、本市に「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望書」9項目を提出しました。高齢者の接種の現状、今後の接種の展開について伺います。

公明党  
泉佐野市会議員団 代表  
土原 じゅづえ 議員



・新型コロナウイルス感染拡大について  
・新型コロナウイルスワクチン接種について  
・学校教育について  
・「生理的貧困」について

種については市内各医療機関に引き続きご協力をいただきながら進めてまいります。接種を希望される方については、9月末を目途に接種を終えることができるよう努めてまいります。

## 子育て支援について

**Q** 保育教員は施設内でコロナ感染拡大の不安を抱えて保育をしていることから、関係者の要望を受けて保育・幼稚園を含む教育関連者の優先接種を要望しましたが、その点どうなりましたか？

**A** 本市独自の優先接種を実施することは、公立、私立の各園において職員に対する接種希望の有無を確認、ワクチン接種が可能な医療機関と調整していただき、調整ができた園からワクチン接種を開始しております。

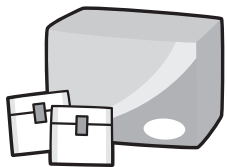


## 生理の貧困について

**Q** コロナで浮き彫りになった問題の一つに、経済的に困窮し生理用品の購入もままならない「生理の貧困」があります。公明党は無償配布の支援が全国で広がるように推進。本市において、災害備蓄品を活用して配布を要望しました。その後の状況をお伺いします。

**A** 人権推進課のほか子育て支援課において、4月12日から支援物資の配布を開始しました。さらに、教育委員会とも調整を行い、4月27日に市内小・中学校18校にも配布しました。

配布開始後2カ月を経過し、配布予定の半数以上が残っている状況から勘案すると、この支援事業の継続については、今後の配布状況に注視しつつ、関係課と協議を図りながら慎重に検討してまいります。



- ・デジタル化推進について
- ・地球温暖化対策について
- ・犬・猫不妊去勢手術の助成について

## 地球温暖化対策について

**Q** 他自治体では、「マイボトル用給水機」を公共施設に設置している所がある。SDGsの観点からマイボトルを習慣づけることが好ましいと考える。イヌナギンのキャラクター入りの「マイボトル用の給水機」設置の考えはありますか？

**A** マイボトル用の給水機はプラスチックゴミの削減や水分補給に有効であると認識していますが、給水機にもいくつかの種類があります。給水機によっては殺菌作用のある塩素が除去されるため長期間放置すると水質が劣化するものもあります。安全性確保の観点から保健所との十分な調整が必要になってくるものと考えます。



大阪維新の会  
泉佐野市会議員団 代表  
**日根野谷 和人** 議員



## 小中一貫校の取り組みについて

**Q** 令和元年に教育方針が示され、今年の施政方針の中にもある小中一貫校について現在ほどの様な議論がされていますか？

**A** 令和2年度は長南中学校区をモデル校区として小中一貫教育を推進しました。この長南中学校区での取組みは「泉佐野市小中一貫教育推進委員会」において共有・協議され、他校区においても今年度より進められています。

## 日本遺産「葛城修験道」について

**Q** 泉州地域の多くの市町村に関係する葛城修験ですが、犬鳴山を有する本市が旗振り役となって広域連携で効率的なPRを行つては？

**A** 和歌山県・大阪府・奈良県内の19市町村で構成される「葛城修験日本遺産活用推進協議会」を発足させました。多数の自治体にわたる葛城修験を今後、効率的にPRするには、協議会と葛城修験に関わる構成文化財各地域との緊密な関係を構築することが重要であると考えま

- ・行財政について
- ・教育について
- ・観光行政について
- ・日本遺産について

す。本市は協議会の副会長市として、大阪エリアのPRを活発に行い、最終的にアクティビティにつながるように推進いたします。

## 観光戦略法人DMO取得について

**Q** 今年の3月に泉佐野シティプロモーション推進協議会が認定された「地域DMO」は何が可能になり、どの様なメリットがあるのですか？

**A** メリットとして、1つ目は数多くの補助金に応募できる可能性が広がったこと、2つ目は人材支援で、観光庁の外部専門人材を登用いただける支援メニューの活用により組織強化を図ることができるものと認識しています。

DMOの登録により泉佐野シティプロモーション推進協議会の活動の幅と可能性が広がり、観光地域づくりの舵取り役としての役割をより一層担っていただけのものであります。





新緑未来 代表  
中藤 大助 議員



・デジタル化について  
・本市の組織運営体制について  
・エリアマネジメント事業について

## デジタル化について

**Q** 令和3年9月1日に政府は「デジタル庁」を発足させるが、それに先立ち本市は4月1日に「デジタル推進担当」を新設しました。それにより、今後の業務体制はどのように変わるのでしょうか。

**A** 行政手続のオンライン化を進めております。これまで市役所での手続が必要であった行政手続をインターネットで申請できるサービスの提供を進めてまいります。

具体的には、5月中旬より児童手当の現況届について、マイナンバーカードを利用したオンライン手続



「ぴったりサービス」を試行的に使用し運用テストを行っております。今後は、雇証明書や、職員選考試験についても「ぴったりサービス」を使った電子申請に取り組んでいく予定です。国の動向を注視し、必要に応じて随時、見直しを行える業務体制を構築していく予定です。

## エリアマネジメント事業について

**Q** 空き店舗を活用して始めた、「SHARE BASE つむぎや」は南海泉佐野駅周辺商店街の活性化に繋がると考えますが、今後どのように発展させようとお考えなのでしょうか。

**A** 「つむぎや」は、駅近でありながら20年以上使われていなかった空き店舗が、駅海側の衰退感に拍車をかけている状況から、市の補助金に加え、クラウドファンディングを活用して資金調達をしてリノベーションをしたものです。

現在、5店舗が常時出店し、3店舗がスポットで物品販売をしています。

今後は、今年度の成果を見ながら、「つむぎや」を拠点とした、まちの起業が次々と生まれるコミュニティを形成できるよう、雇用の面でもサポートを行い、まちの活性化へとつなげていきます。



## 図書について

**Q** 昨年度より、配布されている泉佐野こども読書通帳の仕組みと利用状況を教えてください。

**A** 購入した本、学校や公立図書館で借りた本などで読んだ本を100冊まで手書きで記録していく仕組みです。利用状況は令和2年度2学期から令和3年5月末までで小学生222名、中学生6名が、100冊を達成しています。

**Q** 学校により図書室の規模や設備が違い、蔵書も古いものがあると感じますが、学校図書の整備について教えてください。

**A** 学校の建て替え、増築、大規模改造等のタイミングに図書室を改修しています。現在、設備・図書資料などの整備計画を検討しています。

## 観光について

**Q** フードツーリズム事業の今後の展開について教えてください。

**A** 今年度を初年度として、3か年にわたって継続して実施しま

自由民主党  
泉佐野市会議員団 代表  
高橋 圭子 議員



・図書について  
・観光について  
・子育て支援について

す。本市の魅力ある「食」を活かしながら、観光客の滞在時間や日数を増やすために①この3か年での取組計画の策定②紀の川市などの観光地域づくり法人との連携③地域の食文化を知る機会の創出④来訪者が長く滞在できるナイトタイムの活性化、の4点を実施します。

**Q** シェアサイクルの今後の予定について教えてください。

**A** 「インバウンド・観光の再生」に焦点を当て、令和3年度は観光関係者、令和4年度は一般観光客による実証実験を実施し、分析と協議調整を経て令和5年度の実運用へ向け取り組んでまいります。

## 子育てについて

**Q** 既存の施設を活用して、リフレッシュのための一時預かりサービスを更に拡充することは、考えられないでしょうか。

**A** 子育て家庭のニーズを考慮しながら、今後もサービスの充実に努めてまいります。





日本共産党  
泉佐野市会議員団 代表  
福岡 光秋 議員



・コロナ禍のもとの対策について  
・介護保険課元職員の公金横領について  
・介護サービスの不正請求について

## 「コロナ禍のもとの対策について」

**Q** ワクチン接種とコロナの対策は  
どうなっているのか。

**A** 6月22日現在の65歳以上の高齢  
者のワクチン接種率は58.2%  
です。ワクチンの接種を希望される  
高齢者の接種は7月末を目途に終え  
られるよう進めています。

本市では感染予防の取組みのみな  
らず、個人や事業者に対する支援な  
ど幅広い対応を行っています。再生  
可能エネルギー活用事業、泉佐野プ  
レミアム商品券事業、営業時間短縮  
協力金事業は令和3年度に繰り越  
し、引き続き支援対策を続けていま  
す。

## 介護保険課元職員の 公金横領について

**Q** なぜ事件が発生したのか。

**A** 元職員は住宅改修費と福祉用具  
購入費の業務を長く担当し、係  
での信頼も厚かったことから、一人  
でシステム入力から支給までを行っ  
ていました。その処理に他の者のチ

エックが入らないことや支出にかか  
る書類が整えられていたため、決裁  
及び支払い時点で齟齬がでるような  
ケースがなく、大阪府の一般指導の  
調査でも特に指摘がありませんでし  
た。

## 介護サービスの不正請求について

**Q** 介護保険事業者の監査はどのよ  
うに行うのか。

**A** 実地指導において不正請求が疑  
われる場合など、特に悪質と判  
断される場合は監査に移行し、関係  
書類の押収や聞き取り調査を行いま  
す。

**Q** 不正受給額の返還についてはど  
うなっているのか。

**A** 返還請求書を送付しましたが、  
支払う意思を示されなかったた  
め、法人の財産調査を行い、財産等  
の存在が確認で  
きた場合は差し  
押さえを実行し  
てまいります。



正道の会・泉新の会 代表  
辻野 隆成 議員



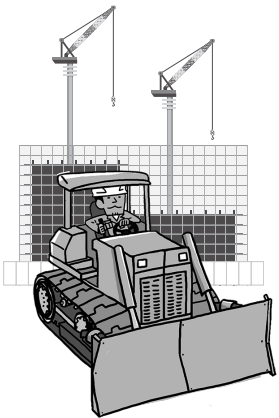
・国際都市・泉佐野市の都市構築について  
・公金横領事件について  
・公営住宅について

## 国際都市・泉佐野市の 都市構築について (「スモ計画跡地について」)

**Q** 産業集積用地として転換してい  
けば、市税の収入増や雇用促進  
にもつながり、メリットが大きいと  
考えるが、都市計画の変更等進捗状  
況はどのようになっているのか。

**A** 旧泉佐野コスモポリス用地につ  
いては、産業集積用地への土地  
利用方針の見直しに向けて、大阪府  
と協議検討を行っているところで  
す。

現在、事業化検討業務において、  
造成計画、土地利用計画の検討、概  
算事業費の算出など、具体的な事業  
化に向けての検討や、包括的な事業  
代行を行う事業協力者の決定方法等  
について、大阪府や関係機関と調整  
を行いながら進めています。



## 公金横領事件について (再発防止における 取り組みについて)

**Q** 今迄にも数回横領事件が発覚  
し、内部管理体制がまったく活  
かされていない。市として、網紀肅  
正、再発防止対策についてどのよう  
に取り組んでいくのか。

**A** 本年4月に内部統制推進プロ  
ジェクトチームを発足させ、業  
務に対するチェック機能が働いてい  
ないことを重大性の高いリスクと認  
識し、再びこのような不正、また、  
ミスを起こさせないよう、各課にお  
ける業務上のリスクの洗い出し、リ  
スクに対する対応、対応に関する自  
己点検を調査したところです。

今後は不正発覚のきつかけにも  
なったダブルチェックの実施に重点  
を置きながら、職員の意識改革や再  
発防止に取り組むとともに、実効性  
かつ持続性のある仕組みを  
構築してまいります。



チーム泉佐野創生 代表  
野口 新一 議員



・教育について  
・市営住宅入居者のコミュニティ形成について  
・空のまちSDGs未来都市をめざして

## 市青年団協議会(市青協) 70周年記念事業に向けて

**Q** コロナ禍中、自主事業や地域行事などが中止となり、青年団の出身や交流の機会が少なくなっています。2年後の70周年に向けて、市内すべての青年団と市青協がつながり、大きな活力の起爆剤となる記念事業にご尽力をお願いします。

**A** 記念事業の開催は、新型コロナウイルスウィルス感染症対策により多くの地域行事等が中止となっている中で、アフターコロナを見据えた活気を取り戻すための非常に有効な機会と考えます。今後も2年後の事業開催に向け、どのような開催方法がふさわしいのか、話し合いを重ねます。

## 外国人の子どもたちの 学力保障について

**Q** 2017年3月に国際都市宣言を掲げ、多文化共生をめざす本市として、現在の外国人の児童・生徒の人数、日本語指導や母国の言語による支援員の人材確保、児童

・生徒間との仲間関係などの現状についてお尋ねします。

**A** 本市の外国人児童生徒数は、この3年間で1.6倍となっております。今年度は約70名が小中学校に在籍しています。日本語指導が必要な児童生徒も、33名であった令和元年度から、今年度は41名と年を追うごとに増加しています。母語、もしくは第一言語での通訳を必要とする児童生徒には、日本語指導に加えて外国語通訳者を今年度は23名配置し、3年前の約2倍となっております。

外国人児童生徒等が公立の義務教育諸学校への就学の機会を逸すことがないよう、受入体制の整備や教育の確保、地域社会で生活していくための日本語や社会習慣を身に付けるとともに、全ての児童生徒が互いを認め合い安心して学べる学校づくりに向け、引き続き必要な支援及び助言等に努めます。



## 「SDGs」における次なる危機への備えとして、「健康都市宣言」を掲げる本市として、新型コロナウイルス感染症に負けない健康増進策を講じるべきだと考えますが、今後の方針についてお尋ねします。

**Q** 「SDGs」における次なる危機への備えとして、「健康都市宣言」を掲げる本市として、新型コロナウイルス感染症に負けない健康増進策を講じるべきだと考えますが、今後の方針についてお尋ねします。

**A** 感染予防のための手洗いやマスクの着用、3密の回避などを継続して情報発信するとともに、感染しても発病しないよう免疫力を高めることが重要であることから、健康診査などの継続実施、各種教室などの集団事業の個別対応、インターネットを用いた情報発信の充実など、皆様の健康づくりを継続して支えてまいります。



現時点においては、市民の皆様のお命を守ることを最優先とし、迅速かつ安全にワクチン接種を推進することが喫緊の使命と考えています。

## 個人質問

西野 辰也 議員

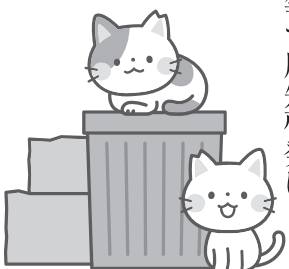
・野良猫対策について  
犬を使ったまちづくり



## 野良猫対策について

**Q** 野良猫による被害が多数発生し多くの市民の方より苦情が寄せられます。他の市町村では、飼い猫登録制度をもうけるなどの施策が行われているが本市の現状や施策など教えてください。

**A** 本市の野良猫に関する相談件数は、年間20〜30件寄せられており、その中でも多い相談内容は、「餌やり」や「糞尿被害」に関するものです。対策や施策については、健康推進課が実施している「犬・猫不妊去勢手術費用助成事業」があります。平成26年制定の「泉佐野市動物適正飼養条例」に基づき、飼養者に対して、猫を含めた全ての動物の適正飼養により周辺地域の生活環境の保全を図り、飼い主のいない動物が減っていくよう広報等で周知啓発に努めます。





## 意見書・決議

1件の意見書を採択し、関係機関へ送付しました。

(仮称)「こども庁」設置を  
求める意見書  
賛成多数

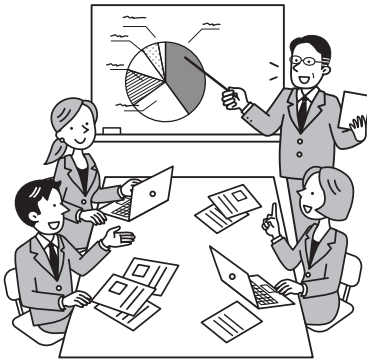
(送付先)

内閣総理大臣、内閣官房長官、  
規制改革担当大臣、文部科学  
大臣、厚生労働大臣



## 議会豆知識

## 行財政委員会とは



昭和60年5月臨時会において、市の行財政改革大綱について、議会として調査、審議、提言及び監視を行うために、行財政対策特設委員会という名称で設置されたものです。

財政非常事態宣言、財政健全化計画の策定、財政健全化計画の完了報告、中期財政計画の策定、中期財政運営方針の策定等について、市執行部と議論を重ねてまいりました。

毎年度、議会による行政評価を主体的に実施するとともに、市の決算速報や健全化判断比率、新地方公会計について議論を展開しています。

## 市議会を傍聴しませんか

### ◆9月定例会の日程表◆

- 9月 2日(木) 本会議 (議案説明)
- 9月 6日(月) 総務産業委員会
- 9月 7日(火) 厚生文教委員会
- 9月14日(火) 決算特別委員会
- 9月15日(水) 決算特別委員会
- 9月16日(木) 決算特別委員会
- 9月21日(火) 関空りんくうまちづくり特別委員会
- 9月22日(水) 行財政委員会
- 9月24日(金) りんくう総合医療センター対策委員会
- 9月27日(月) 本会議 (一般質問)
- 9月28日(火) 本会議 (一般質問)
- 9月29日(水) 本会議

※本会議の傍聴はコロナ対策のため、18名までとしています。  
ただし、感染状況により傍聴を中止することがあります。  
(委員会の傍聴は三密を回避するのが困難であるため、当面の間中止しています)

※午前10時開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

※手話通訳をご希望される方は、議会事務局までお問い合わせください。

## 表紙の写真



新型コロナワクチンの集団接種会場として、市役所5階の議会フロア(委員会室・会議室)も使用されています。

## 市議会だより編集委員

中村哲夫	福岡光秋	長辻幸治	大和屋貴彦	大庭聖一	日根野谷和人	副委員長	布田拓也	委員長
------	------	------	-------	------	--------	------	------	-----